（第3種郵便物認可）

欧州からの風

TAO海外公演通信

反応見て表現変える

中田勝平さん

隔年開催のTAOヨーロッパツアーで僕は前回に続き、2回目の参加となる。

最近ではTAOも2班体制になり、僕の所属するグループは全国ツアーや海外ツアーに長期で出ることがあまりなかったため、本拠地・久住を3カ月も離れることがすごく久しく感じられる。

2年前、初めて訪れたヨーロッパは目に飛び込んでくる全てが新しく新鮮で驚いた。おしゃれな建造物・食・公演会場など日本とは完全に別世界！　僕の年齢でヨーロッパやアメリカなどでのツアーを経験できているのも、TAOにいるからこそできている貴重な体験だ。

ヨーロッパに来て一番「日本と違う！」と感じたことはやはり、公演時のお客さんの反応。日本のお客さんの場合、曲中のソロシーンやその曲の終わりに拍手するのが当たり前だが、こちらのお客さんは全く違う。"今ここで!?"という予想外のタイミングで拍手が来り、1曲終わっただけなのにスタンディングで喜んでくれたり、曲によっては5回ほど拍手をもらう曲もある。やっている側からすれば、それが至福の時であり快感だ。

だがしかし、全く反応が違う分、日本では当たり前のように来ていたシーンで何も反応がなかったりすることもある。お客さんの反応を見て演奏方法、パフォーマンスの表現を変えることが、TAOでは日常茶飯事だ。

移動時のバスの中、会館に入り、仕込みを終わらせた後、試行錯誤しながら皆が意見を出し合い、練習を行って改善し、即座にお客さんに披露する！　その繰り返しが舞台を進化させていくのであろう。

今回来たメンバーの中では、もう上から数えた方が早い立ち位置になった。2年前とは全く違う立場だ。自分がしっかりしないと後輩もついて来ないし、上の立場になって初めて分かることが沢山ある。そんなことをチームの中堅として後輩に伝えていきたいと思う。

このツアーもはや1カ月過ぎたが、お客さんのあの歓声を今日も聞けると思うと毎日楽しみで仕方がない。残りのツアーでも、もっともっといろんな人にTAOの魅力を味わってもらえるよう、今日もまた進み始める。

（DRUM　TAO　アーティスト　中田勝平）

＝随時掲載

アンコールの湧き上がる熱気！
＝2月6日、ドイツ・デュッセルドルフにて

西日本新聞
第47893号　（日刊）
2017年
2月27日
（月曜日）

九州の人と四季に密着した山歩き専門誌
季刊のぼろ
書店で好評発売中　●出版部
内科・整形外科・リハビリテーション・緩和ケア
原土井病院
☎092(691)3881(代)
福岡市東区青葉6-40-8
http://www.haradoi-hospital.com/

散〃

1歳児4割が利用経験

原子力機構
核燃料から物質測定
新技術　デブリへ応用期待

日本原子力研究開発機構　としても期待される。

「有害サイト」から子ども守れ
有害サイトから子どもを守る
の利用は82・6%に上った。
ンフォセック（東京）などと協力。全ての通信を財団のネットワークに誘導し、そこでフィルタリングをかけるシステムを構

にわたり放射
め、適切に管
を把握する必
チームは、
燃やした使用

金正男氏吸収か
マレーシア、空港で検査
【クアラルンプール共同】
熊本地震か
興が主な争点
被害の影響で
30